

平成18年度当初予算 総額329億円

平成18年度の当初予算は、国が進める「三位一体の改革」の区切りの年度にあたり、地方交付税が引き続き削減され児童手当と児童扶養手当の国庫負担率も大幅に引き下げられました。また、高齢化などの影響により、社会保障関係経費が年々増加し、厳しい状況での予算編成になりましたが、職員数の削減、職員給与費のカット、事務・事業の見直しなどの行財政改革に取り組みながら、重点課題、新たなまちづくりに向けた事業などに可能な限りの予算配分を行いました。

予算額は、一般会計で177億5,400万円、特別会計(14会計)で134億3,285万円、企業会計(2会計)で36億8,283万円、各会計間の重複を控除した総額で329億3,224万円です。

主な事業と予算額は次のとおりです。(新印は新規事業)

●地域の特性を活かした循環型産業のまち

- ・大用地区ため池等整備事業 ————— 3,030万円
- ・蕨岡下分湛水防除事業(県営事業負担金) — 4,174万円
- ・レンタルハウス整備事業 ————— 3,390万円
- ・緊急間伐総合支援整備事業 ————— 3,395万円
- ・こうち農業確立総合支援事業 ————— 1,000万円
〔田野川地区農道舗装〕
- ・レンタルハウス整備事業 ————— 2,104万円
- ・新規就農事業 ————— 600万円
〔新規就農研修支援・新規就農受入組合補助〕
- ・特産品開発・販売促進事業 ————— 158万円
〔ゆず、栗等加工品開発、販売促進〕
- 新・農家台帳システム整備事業 ————— 756万円
- ・林道日見須大成川線開設事業 ————— 1,600万円
(県営事業負担金)
- 新・林道前ヶ森線改良事業 ————— 1,600万円
- 新・地域林業総合支援事業 ————— 150万円
〔移動式製材機ほか整備〕
- ・生き活きこうちの森づくり推進事業 ————— 408万円
〔四万十川、黒尊川流域森林整備〕
- 新・森の腕たち育成・森林保全ボランティア活動推進事業 — 172万円
- ・中山間地域等直接支払制度交付金 ————— 8,058万円
- ・中山間農業活性化支援事業 ————— 1,097万円
〔手洗川用水路、共同利用機械整備ほか〕
- ・森林整備地域活動支援交付金 ————— 7,495万円
- ・緊急間伐総合支援事業 ————— 2,179万円
〔間伐、作業道整備〕
- ・鳥獣被害緊急対策事業 ————— 714万円
〔防護設備設置補助・捕獲報奨金・組織育成ほか〕
- 新・道の駅整備事業〔基本計画作成〕 ————— 881万円
- 新・星羅四万十大規模改修事業 ————— 4,280万円
- 新・公衆用トイレ等整備事業〔佐田沈下橋〕 — 3,877万円
- 新・ボンネットバス購入事業〔四万十川周遊「川バス」〕 — 2,696万円
- 新・健やかコミュニティ地区育成事業 ————— 290万円
〔かわらっこ祭り、藤祭り、一条大祭大衆芸能祭〕

●健康で活気とやさしさのあふれるまち

- ・保健事業〔健康診査、健康教育〕 ————— 4,262万円
- ・高齢者生きがい対策事業 ————— 2,800万円
〔はつらつデイサービスほか〕
- 新・総合支所身体障害者用トイレ整備事業 ————— 97万円
- 新・障害福祉計画作成事業 ————— 330万円
- 新・障害者自立支援法認定調査・認定審査会費 — 391万円
- 新・要保護児童対策地域協議会費 ————— 33万円
- ・乳幼児医療費助成事業 ————— 5,128万円
- ・育児支援家庭訪問事業 ————— 200万円
- ・児童手当 ————— 2億4,242万円
- ・児童扶養手当 ————— 1億7,709万円
- ・放課後児童健全育成事業〔学童保育〕 ————— 1,302万円

●人と文化がいきいきとかがやくまち

- ・中村中学校改築事業〔新校舎建設〕 ————— 7億8,840万円
- 新・学校安全体制整備推進事業 ————— 273万円
〔スクールガード養成、防犯灯・啓発看板設置ほか〕
- ・奨学資金貸付事業 ————— 1,340万円
- 新・小学校副読本作成事業 ————— 256万円
- 新・図書館蔵書目録電子データ化推進事業 — 193万円
- 新・歴史民族資料室整備事業 ————— 220万円
〔権谷小学校休校舎活用〕
- 新・郷土芸能保存・継承補助金 ————— 100万円
- 新・安並運動公園ブルベン設置事業 ————— 1,101万円
- 新・中央公民館、市民スポーツセンター屋根修繕事業 — 2,033万円
〔防水シート張替〕

●人と自然が共生する安心・安全のまち

- ・快適環境整備事業補助金 ————— 2,000万円
(農林道、作業道整備を除く)
- 新・自然エネルギー利用街路灯設置事業 ————— 221万円
- 新・ごみ減量モデル地区設置事業 ————— 50万円
- ・古津賀地区都市公園整備事業 ————— 8,050万円
- ・上水道施設整備事業 ————— 1億4,845万円
- ・簡易水道施設整備事業 ————— 3億2,884万円
〔西部統合、田野川、橘・津野川、藤ノ川〕
- ・公共下水道整備事業 ————— 3億8,670万円
〔下水道管理センター施設増設ほか〕
- ・防災まちづくり事業 ————— 2,858万円
〔防火水溝設置、サイレン吹鳴装置設置〕

- 新・消防屯所建設事業 1,109万円
(中村分団5班：不破地区)
- 新・小型動力ポンプ付積載車購入事業 644万円
(西土佐江川分団本村班)
- 新・高規格救急車、資機材車購入事業 4,200万円
(四万十消防署、西土佐消防分署)
 - ・地域防災体制整備事業 2,505万円
〔自主防災組織設立・活動支援、津波避難路整備ほか〕
- 新・下田中学校校舎耐震補強事業 347万円
〔耐震2次診断〕
 - ・木造住宅耐震診断事業 99万円
- 新・木造住宅耐震改修助成事業 610万円
 - ・新しいまちづくり基金積立金 1億7,359万円

- ・下田港湾改修事業(県営事業負担金) 7,970万円
- ・市道整備事業 7億6,890万円
〔市道九樹三原線改良、市道白岩線改良ほか〕
- ・鉄道経営助成基金再造成積立金 1億2,300万円
- ・鉄道経営助成事業(土佐くろしお鉄道) 1億6,028万円
- ・路線運行バス運営費補助金等 7,655万円
(中村まちバス、市営バス運行含む)
- 新・移動通信用鉄塔整備事業 7,000万円
〔黒尊川流域携帯電話通話エリア拡大〕
- ・四万十川清流保全対策事業 1,045万円
〔水辺の学校、環境学習、水質測定ほか〕
- ・浄化槽設置整備事業補助金 4,732万円

● 市民と行政が協働するまち ●●●

- ・地域審議会設置費 42万円
- ・男女共同参画プラン推進費 110万円
〔男女共同参画プラン推進委員会、講演会ほか〕

- ・国際交流員招致 523万円

● そ の 他 ●●●

- ・新庁舎建設事業 440万円
〔事業認定申請、庁舎建設検討協議会設置ほか〕
- ・地籍調査事業〔横瀬地区、江川地区〕 2,421万円

区 分	予 算 額
一 般 会 計	177億5,400万円
特 別 会 計	134億3,285万円
国民健康保険会計事業勘定	38億 110万円
国民健康保険会計診療施設勘定	3億8,530万円
奥屋内へき地出張診療所会計	1,481万円
老 人 保 健 会 計	43億4,101万円
下 水 道 事 業 会 計	10億2,770万円
と 畜 場 会 計	2億1,292万円
幡多公設地方卸売市場事業会計	4,225万円
住宅新築資金等貸付事業会計	461万円
鉄 道 経 営 助 成 基 金 会 計	2億9,159万円
農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	4,887万円
幡多中央介護認定審査会会計	842万円
介護保険会計保険事業勘定	27億2,030万円
園芸作物価格安定事業会計	2,815万円
簡 易 水 道 事 業 会 計	5億 582万円
企 業 会 計	36億8,283万円
水 道 事 業 会 計	7億3,826万円
病 院 事 業 会 計	29億4,457万円
合 計(各会計間の重複額除く)	329億3,224万円

